

## 第91回教育課程小委員会議事録

### 1 日時・場所

2023年5月1日（月） 20:05-21:20 ZOOM会議

### 2 参加者（以降、敬称略）

（地学）市川、瀧上、富樫、丹羽、根本、南島、宮嶋、矢島

（地理）井田、高橋

（オブザーバー）阿部、林

### 3 協議

#### （1）パブリックセッションの進捗状況の確認および準備

・当日の日程は下記の通り

9:00- 9:03 インTRODクシヨン

9:03- 9:48 講演

9:48- 9:58 高校生による発表

9:58-10:22 ディスカッション

10:22-10:30 アンケートとそのフィードバック

・参加者の確保が必要なことから、各委員がML等を使って中高生の勧誘を行うこととなった。なお、案内チラシについては林委員が作成する。

・中高生の参加を促すため、参加証を作成し、後ほどpdf化して送ることを確認した。

#### （2）WG活動の進捗状況

各WGの進捗状況について下記の報告があった。

##### ◇教科書分析

現在、資料を集めている状況であり、今後資料を見ながら、今後の流れを検討する

##### ◇学習指導要領分析

ほぼ進んでいない状況である。

#### （3）地学基礎教科書の用語統一に向けた動きについて

現在、R8年改訂版の執筆が進行中であることから、用語統一のために現時点で出来ることは何かを議論し、下記のような意見が出された。

・用語統一に関しては各教科書会社の姿勢に温度差があるが、9月末までに、教科書分析の成果と共にシンポジウムのようなことができないだろうか。

・個人の論文レベルではあまり効果はないだろう。

・数年前のパブリックセッションで地学の用語についても問題を提起したが、それを受けて、何か内容が変わったのか検討するのはどうか。

・教科書会社は内容よりも売上げが優先なのではないか。

・この問題に関して地道に声をあげる必要はあり、一定の影響力、今後に向けた布石にはなりそうである。

以上の議論を受けて、次々回までに世話人の方で今後の進め方について案を出すことを了解した。

### 4 次回小委員会

日時・場所 5/20（土）午後、幕張周辺の会議室にて（連合事務に問合せ）

内容 教科書分析に関し、広く地学関係者の参加を呼びかけて検討を行う